

応援します！

荒砥高校新入生

がんばれ！荒高生

町では、荒砥高校の存続と発展を願い、荒砥高校に入学して学ぶ生徒の皆さんを応援するため「荒砥高校をサポートする会」を設立し、町を挙げて支援しています。

▼支援策その1（平成25年度で4年目）

荒砥高校新入生応援プロジェクト

町では、「笑顔かがやき 心かよう 美しいまち」をめざしています。次代を担う高校生には充実した高校生活を送り、めざす進路を実現してほしいと願っています。そのために、荒砥高等学校に入学される皆さんを応援します。

◇荒砥高等学校新入生に**応援券(60,000円分)**を助成します

平成25年度新入学のみなさんに、入学時に必要となる制服・運動靴などの購入費用や通学に係る費用の一部を支援します。

▼支援策その2（平成25年度で2年目）

ホームヘルパー養成研修支援

平成24年度から、白鷹町社会福祉協議会でホームヘルパー養成研修を実施しています。この研修を受講するとホームヘルパー2級資格が取得できます。

◇荒砥高校の生徒が受講する場合、その**費用を町が支援**します



◇荒砥高校は…

昭和23年創立、白鷹町唯一の県立高校です。生徒たちのさまざまな進路希望に応えるため、コース制による学習が進められています。

また、ボランティアや職場体験、地域行事への積極的な参加など、地域とのつながりがたいへん強い学校です。これまで、多くのすぐれた先輩が巣立ち、地元に残って頑張っています。



平成25年度からは、新しい魅力ある「総合学科」に生まれ変わります。「総合学科」は、普通科目と専門科目から選択して学ぶことのできる学科です。また、長井工業高校と「キャンパス制」による連携・交流を行います。「キャンパス制」とは、近隣の小規模校同士が連携・交流することにより、おたがいにより良い教育環境を確保するための制度です。

【上】生徒をまとめる生徒会執行部
【下】3年生のボランティア活動

■問い合わせ 荒砥高校をサポートする会（事務局／総務課企画調整係 ☎85-6123）